

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 2 日

上場会社名 株式会社ディースリー 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 4311 URL <http://www.d3i.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 裕二 TEL (03) 5428-8830
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小寺 健治

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	2,174	21.4	37	37.1	122	—	△129	—
19年3月期第1四半期	1,790	—	27	—	4	—	△149	—
19年3月期	9,784	—	542	—	594	—	147	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	△6,151 65	— —
19年3月期第1四半期	△7,114 55	— —
19年3月期	7,039 77	6,978 54

(注) 1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期及び平成 19 年 3 月期第 1 四半期は、1 株当たり四半期純損失が計上されているため、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益は記載しておりません。

2. 平成 18 年 3 月期は決算期変更により 5 ヶ月決算 (平成 17 年 11 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日) となっておりますので、平成 19 年 3 月期第 1 四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	9,155	3,900	42.4	184,994 21
19年3月期第1四半期	5,491	3,689	67.2	175,965 23
19年3月期	8,804	4,019	45.5	190,887 71

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	△819	△307	126	1,769
19年3月期第1四半期	△350	67	376	1,360
19年3月期	△1,166	△16	2,572	2,694

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

第 1 四半期の業績は予定通り推移しており、平成 19 年 5 月 8 日に公表しました業績予想の見直しは行っておりません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規 1社（社名 Vicious Cycle Software, Inc.） : 有
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（注）詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期におけるゲームソフトウェア業界におきましては、コンシューマゲームの分野で、据置型ハードの世代交代が進むとともに、携帯型ハードの販売が引き続き好調であった事を受けて、ゲームソフトの販売におきましても、携帯型ハード向けゲームソフトの販売が依然好調でした。

また、携帯電話用ゲームコンテンツの分野では、携帯電話市場において、昨年 10 月に導入されました携帯電話番号ポータビリティ制度や新規事業者の参入などにより、利用者獲得に向けた競争が激化するなか、携帯電話事業者各社ともインフラ整備の強化を行い、携帯端末、料金設定、コンテンツやアプリケーションなどの総合的な商品力がより一層向上し、「直感ゲーム」などの新機能に対応した携帯電話用ゲームコンテンツが配信されるなど、サービスの多様化がさらに進んでおります。

このような状況のもとで、当社グループの当第 1 四半期の連結業績は、売上高 2,174,146 千円（前年同期比 21.4%増）、営業利益 37,472 千円（同 37.1%増）、経常利益 122,650 千円（同 2,594.8%増）となりましたが、税金費用 252,662 千円を計上したため、四半期純損失 129,024 千円（前年同四半期純損失 149,177 千円）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、四半期財務・業績の概況の開示において、当連結会計年度がセグメント情報の作成初年度であるため、対前年同四半期増減率の記載はしておりません。（以下同じ。）

[コンシューマ事業]

国内では、主力商品であるライトユーザー向け低価格ゲームソフト『SIMPLE シリーズ』を 6 タイトル発売するとともに、フルプライスゲームソフトとして、『必勝パチンコ★パチスロ攻略シリーズ Vol.10 CR 新世紀エヴァンゲリオン～奇跡の価値は～』他 2 タイトルを発売いたしました。

海外では、北米において「ニンテンドーDS」向けのタイトル『NARUTO 3』などを発売するとともに、「Xbox Live アーケード」向けに第 1 弾として『MAD TRACKS』の配信を開始いたしました。欧州においては前連結会計年度に引き続き北米及び日本から供給されたタイトルの販売に注力いたしました。

この結果、当第 1 四半期におけるコンシューマゲームソフトの販売実績は 77 万本となり、売上高 1,974,707 千円となりましたが、営業費用をカバーするに至らず、営業損失 34,779 千円となりました。

[モバイル事業]

携帯電話向け低価格ゲームコンテンツ『SIMPLE100 シリーズ』（月額課金制）では、新たに「直感ゲーム」対応ゲームコンテンツ『THE 直感ボウリング』『THE 直感金魚すくい』を配信してまいりました。また、女性向けコンテンツサイト『こちら胸キュン乙女』（月額課金制）に関しましても、女性ゲームユーザー向けコンテンツ配信を継続してまいりました。この結果、当第 1 四半期における会員数は合計 96 万人となりました。リッチゲームコンテンツ『SIMPLE500 シリーズ』（ダウンロード課金制）では、コンシューマ事業で培ったコンテンツのマルチユースを引き続き進めてまいりました。

この結果、売上高 199,438 千円、営業利益 140,947 千円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

[日本]

コンシューマ事業におきましては、低価格ゲームソフト『SIMPLE シリーズ』は、主に「ニンテンドーDS」向けに商品展開を行うとともに、フルプライスゲームソフトでは、『必勝パチンコ★パチスロ攻略シリーズ Vol.10 CR 新世紀エヴァンゲリオン～奇跡の価値は～』が 16 万本を超える出荷実績を記録し、当第 1 四半期における国内販売実績は 31 万本となりました。

モバイル事業におきましては、『SIMPLE100 シリーズ』『こちら胸キュン乙女』等の会員数が堅調に推移いたしました。

この結果、売上高 1,236,568 千円、営業利益 320,713 千円となりました。

[北米]

ゲームソフトを新たに 4 タイトル発売し、39 万本の出荷をいたしました。特に販売が堅調な『NARUTO』シリーズの「ニンテンドーDS」向けの新作『NARUTO 3』は 15 万本を出荷いたしました。

この結果、売上高は 889,874 千円となりましたが、営業費用をカバーするに至らず、営業損失 165,333 千円となりました。

[欧州]

欧州におきましては、日本から供給されたゲームソフト 5 タイトルを発売した結果、売上高は 86,254 千円となりましたが、営業費用をカバーするに至らず、営業損失 61,755 千円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第 1 四半期末における総資産の合計は、9,155,742 千円となり、前連結会計年度末に比べ 350,928 千円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金が 820,664 千円減少したものの、たな卸資産が 796,329 千円、無形固定資産が 499,650 千円増加したことなどによるものであります。

当第 1 四半期末における負債の合計は、5,255,201 千円となり、前連結会計年度末に比べ 469,974 千円の増加となりました。その主な要因は、短期借入金が 424,000 千円、買掛金が 291,148 千円増加したことなどによるものであります。

当第 1 四半期末における純資産の合計は、3,900,540 千円となり、前連結会計年度末に比べ 119,045 千円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金が 141,609 千円減少したことなどによるものであります。また、純資産から新株予約権を差引いた自己資本は 3,880,068 千円で、自己資本比率は 42.4%となっております。

なお、詳細な純資産の状況につきましては「4. (要約) 四半期連結財務諸表 (3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書」をご覧ください。

(キャッシュ・フローの状況)

当第 1 四半期末における現金及び現金同等物 (以下「資金」という。) の残高は 1,769,823 千円となり、前連結会計年度末と比較して 924,727 千円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

営業活動の結果使用した資金は、819,811 千円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益 123,869 千円、売上債権の減少 358,792 千円、仕入債務の増加 235,654 千円などがありましたが、たな卸資産の増加 786,084 千円、法人税等の支払額 693,077 千円などがあったことによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動の結果使用した資金は、307,216 千円となりました。これは新規連結子会社の取得による支出 289,971 千円などがあったことによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

財務活動の結果得られた資金は、126,490 千円となりました。これは長期借入金の返済による支出 182,667 千円、担保の提供による支出 104,063 千円などがありましたが、短期借入金の純増額 424,000 千円があったことによるものであります。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規 1社（社名 Vicious Cycle Software, Inc.）

平成19年6月20日付で当社子会社であるD3Publisher of America, Inc. がVicious Cycle Software, Inc. の株式を100%取得し、D3Publisher of America, Inc. の子会社（当社の孫会社）となりました。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計算等につきましては、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当第1四半期より法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得の有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により、減価償却費を計上しております。この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	当四半期末 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,360,159	1,955,277	595,118	43.8	2,775,941
2. 売掛金	1,139,625	1,408,527	268,901	23.6	1,668,546
3. たな卸資産	1,569,812	3,313,568	1,743,755	111.1	2,517,238
4. 前渡金	464,429	641,125	176,695	38.0	595,487
5. 繰延税金資産	70,834	615,967	545,133	769.6	615,462
6. その他	116,207	130,853	14,645	12.6	57,508
7. 貸倒引当金	△1,893	△1,719	173	△9.2	△1,719
流動資産合計	4,719,176	8,063,599	3,344,423	70.9	8,228,464
II 固定資産					
1. 有形固定資産	105,958	149,580	43,622	41.2	131,822
2. 無形固定資産	190,674	653,665	462,991	242.8	154,014
3. 投資その他の資産					
(1) 繰延税金資産	428,368	231,924	△196,443	△45.9	231,924
(2) その他	50,670	60,864	10,193	20.1	63,264
(3) 貸倒引当金	△3,404	△3,891	△487	14.3	△4,675
投資その他の資産合計	475,634	288,896	△186,737	△39.3	290,512
固定資産合計	772,266	1,092,142	319,876	41.4	576,348
資産合計	5,491,442	9,155,742	3,664,299	66.7	8,804,813

(株)ディースリー (4311) 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	当四半期末 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	501,383	913,683	412,300	82.2	622,535
2. 短期借入金	700,000	1,824,000	1,124,000	160.6	1,400,000
3. 1年以内返済予定長期借入金	106,668	737,330	630,662	591.2	753,997
4. その他	402,642	723,591	320,949	79.7	983,462
流動負債合計	1,710,693	4,198,605	2,487,911	145.4	3,759,994
II 固定負債					
1. 長期借入金	73,330	838,000	764,670	1,042.8	1,004,000
2. 退職給付引当金	17,780	23,338	5,558	31.3	21,232
3. 長期未払金	—	195,257	195,257	—	—
固定負債合計	91,110	1,056,595	965,485	1,059.7	1,025,232
負債合計	1,801,803	5,255,201	3,453,397	191.7	4,785,227
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,733,485	1,733,989	504	0.0	1,733,989
2. 資本剰余金	1,615,821	1,616,325	504	0.0	1,616,325
3. 利益剰余金	337,795	492,978	155,182	45.9	634,587
4. 自己株式	△5,010	△5,010	—	—	△5,010
株主資本合計	3,682,091	3,838,282	156,191	4.2	3,979,891
II 評価・換算差額等					
為替換算調整勘定	7,547	41,785	34,238	453.6	23,786
評価・換算差額等合計	7,547	41,785	34,238	453.6	23,786
III 新株予約権	—	20,472	20,472	—	15,907
純資産合計	3,689,638	3,900,540	210,901	5.7	4,019,586
負債、純資産合計	5,491,442	9,155,742	3,664,299	66.7	8,804,813

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期)	増減		(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	1,790,325	2,174,146	383,821	21.4	9,784,224
II 売上原価	1,209,348	1,411,296	201,947	16.7	6,632,978
売上総利益	580,976	762,850	181,873	31.3	3,151,246
III 販売費及び一般管理費	553,645	725,377	171,731	31.0	2,608,894
営業利益	27,330	37,472	10,141	37.1	542,352
IV 営業外収益	1,718	105,544	103,825	6,041.1	97,326
V 営業外費用	24,498	20,367	△4,131	△16.9	45,324
経常利益	4,551	122,650	118,098	2,594.8	594,354
VI 特別利益	—	1,847	1,847	—	535
VII 特別損失	11,335	628	△10,706	△94.5	34,120
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は税金等調整前四半期純 損失(△)	△6,784	123,869	130,653	—	560,769
税金費用	142,863	252,662	109,799	76.9	413,540
少数株主利益又は少 数株主損失(△)	△469	231	701	—	△384
当期純利益又は四半 期純損失(△)	△149,177	△129,024	20,153	—	147,613

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

(単位: 千円)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計			
平成 18 年 3 月 31 日 残高	1,733,485	1,615,821	495,360	△5,010	3,839,656	13,879	554	3,854,089
当四半期中の変動額								
剰余金の配当			△8,387		△8,387			△8,387
四半期純損失			△149,177		△149,177			△149,177
株主資本以外の項 目の四半期中変動 額 (純額)						△6,331	△554	△6,885
当四半期中の変動額 合計	—	—	△157,565	—	△157,565	△6,331	△554	△164,450
平成 18 年 6 月 30 日 残高	1,733,485	1,615,821	337,795	△5,010	3,682,091	7,547	—	3,689,638

当四半期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

(単位: 千円)

	株主資本					評価・換算 差額等	新株予約 権	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計			
平成 19 年 3 月 31 日 残高	1,733,989	1,616,325	634,587	△5,010	3,979,891	23,786	15,907	4,019,586
当四半期中の変動額								
剰余金の配当			△12,584		△12,584			△12,584
四半期純損失			△129,024		△129,024			△129,024
株主資本以外の項 目の四半期中変動 額 (純額)						17,998	4,564	22,563
当四半期中の変動額 合計	—	—	△141,609	—	△141,609	17,998	4,564	△119,045
平成 19 年 6 月 30 日 残高	1,733,989	1,616,325	492,978	△5,010	3,838,282	41,785	20,472	3,900,540

(株)ディースリー (4311) 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

(参考) 前期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計				
平成 18 年 3 月 31 日 残高	1,733,485	1,615,821	495,360	△5,010	3,839,656	13,879	—	554	3,854,089
連結会計年度中の 変動額									
新株の発行	504	504			1,009				1,009
剰余金の配当			△8,387		△8,387				△8,387
当期純利益			147,613		147,613				147,613
株主資本以外の項目の 連結会計年度中変動額 (純額)						9,907	15,907	△554	25,260
連結会計年度中の 変動額合計	504	504	139,226	—	140,235	9,907	15,907	△554	165,496
平成 19 年 3 月 31 日 残高	1,733,989	1,616,325	634,587	△5,010	3,979,891	23,786	15,907	—	4,019,586

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△6,784	123,869	560,769
減価償却費	8,939	14,324	85,982
無形固定資産償却費	30,990	—	—
連結調整勘定償却額	11,458	—	—
のれん償却額	—	11,458	45,835
退職給付引当金の増減額(減少：△)	△162	2,105	3,290
貸倒引当金の増減額(減少：△)	10	△784	1,108
受取利息及び受取配当金	△747	△5,271	△15,716
支払利息	2,283	13,033	36,167
為替差損益(差益：△)	14,188	△74,100	△23,239
売上債権の増減額(増加：△)	△155,552	358,792	△645,639
たな卸資産の増加額	△343,244	△786,084	△1,285,051
前渡金の増減額(増加：△)	143,879	△35,864	19,800
仕入債務の増加額	68,605	235,654	155,115
未払金の増減額(減少：△)	15,216	77,827	△74,845
その他	△18,889	△54,137	113,442
小計	△229,805	△119,175	△1,022,982
利息及び配当金の受取額	988	5,289	15,916
利息の支払額	△2,354	△12,847	△38,530
法人税等の支払額	△119,718	△693,077	△121,096
営業活動によるキャッシュ・フロー	△350,889	△819,811	△1,166,692
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金解約による収入	100,000	—	93,081
新規連結子会社の取得による支出	—	△289,971	—
有形固定資産の取得による支出	△24,265	△13,199	△76,566
無形固定資産の取得による支出	△8,069	△9,394	△22,961
貸付金の回収による収入	358	2,869	21,449
その他	△87	2,478	△31,567
投資活動によるキャッシュ・フロー	67,936	△307,216	△16,565
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増額	400,000	424,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△16,667	△182,667	△438,668
担保の提供による支出	—	△104,063	△81,390
配当金の支払額	△7,270	△10,778	△8,385
その他	—	—	2,000,944
財務活動によるキャッシュ・フロー	376,062	126,490	2,572,501
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,160	75,809	30,097
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	84,948	△924,727	1,419,340
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,275,210	2,694,551	1,275,210
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,360,159	1,769,823	2,694,551

(5) セグメント情報

(注) 四半期財務・業績の概況の開示において、当連結会計年度がセグメント情報の作成初年度であるため、前年同四半期（平成 19 年 3 月期第 1 四半期）の記載はしていません。

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期（平成 20 年 3 月期第 1 四半期）

	コンシューマ 事業 (千円)	モバイル事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,974,707	199,438	2,174,146	—	2,174,146
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,974,707	199,438	2,174,146	—	2,174,146
営業費用	2,009,486	58,491	2,067,978	68,695	2,136,673
営業利益（又は営業損失）	(34,779)	140,947	106,168	(68,695)	37,472

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
コンシューマ事業	家庭用ゲームソフト等のパッケージソフト等
モバイル事業	携帯電話用コンテンツ等

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は 68,695 千円であり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。

(参考) 前期（平成 19 年 3 月期）

	コンシューマ 事業 (千円)	モバイル事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	9,121,497	662,727	9,784,224	—	9,784,224
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,121,497	662,727	9,784,224	—	9,784,224
営業費用	8,860,528	155,079	9,015,608	226,263	9,241,872
営業利益	260,968	507,647	768,616	(226,263)	542,352

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
コンシューマ事業	家庭用ゲームソフト等のパッケージソフト等
モバイル事業	携帯電話用コンテンツ等

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は 226,263 千円であり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。

〔所在地別セグメント情報〕

当四半期（平成20年3月期第1四半期）

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又 は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,201,035	886,856	86,254	2,174,146	—	2,174,146
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	35,532	3,017	—	38,550	(38,550)	—
計	1,236,568	889,874	86,254	2,212,696	(38,550)	2,174,146
営業費用	915,854	1,055,208	148,009	2,119,072	17,600	2,136,673
営業利益（又は営業損失）	320,713	(165,333)	(61,755)	93,623	(56,150)	37,472

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) 北米：米国
 (2) 欧州：イタリア、英国
 3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は68,695千円であり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。

(参考) 前期（平成19年3月期）

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又 は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,122,474	4,415,487	1,246,262	9,784,224	—	9,784,224
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	643,186	26,608	—	669,795	(669,795)	—
計	4,765,661	4,442,095	1,246,262	10,454,020	(669,795)	9,784,224
営業費用	3,861,883	4,658,151	1,157,674	9,677,709	(435,837)	9,241,872
営業利益（又は営業損失）	903,777	(216,055)	88,587	776,310	(233,957)	542,352

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) 北米：米国
 (2) 欧州：イタリア、英国
 3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は226,263千円であり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。

〔海外売上高〕

当四半期（平成20年3月期第1四半期）

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	894,234	86,837	495	981,567
II 連結売上高（千円）				2,174,146
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	41.1	4.0	0.0	45.1

- （注） 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) 北米：米国
 (2) 欧州：イタリア、英国他
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（参考）前期（平成19年3月期）

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	4,662,706	1,249,289	7,790	5,919,786
II 連結売上高（千円）				9,784,224
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	47.6	12.8	0.1	60.5

- （注） 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) 北米：米国
 (2) 欧州：イタリア、英国他
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 補足資料】

・フルプライス 販売本数

(単位：千本)

販売地域	通期予算	平成 20 年 3 月期 第 1 四半期	進捗率 (%)
日本	681	192	28.3
北米	2,569	393	15.3
欧州	572	44	7.8
合計	3,823	630	16.5

・低価格ソフト 販売本数

(単位：千本)

販売地域	通期予算	平成 20 年 3 月期 第 1 四半期	進捗率 (%)
日本	1,052	124	11.8
北米	—	—	—
欧州	136	16	12.4
合計	1,188	141	11.9

・フルプライス・低価格ソフト 合計販売本数

(単位：千本)

販売地域	通期予算	平成 20 年 3 月期 第 1 四半期	進捗率 (%)
日本	1,734	317	18.3
北米	2,569	393	15.3
欧州	708	61	8.7
合計	5,011	771	15.4

・販売本数上位タイトルの実績 (平成 20 年 3 月期第 1 四半期)

タイトル名	プラットフォーム	販売本数 (千本)
CR 新世紀エヴァンゲリオン ～奇跡の価値は～	PS2	165
NARUTO : Ninja Council 3	DS	156
NARUTO : Clash of Ninja 2	NGC	73